

基本方針策定に向けた提案

第2回西の湖廻遊路整備推進会議

滋賀県立大学

- 西の湖に関わる多種多様な主体を尊重
- 各主体が一堂に会する組織の立ち上げを提案



参考事例の紹介

麻機(あさばた)遊水地保全活用推進協議会



参考事例の紹介

静岡県静岡市にある巴川流域麻機遊水地の自然再生を紹介するページです。

[お問い合わせ](#) [サイトマップ](#)



自然再生事業

れんこんだより

遊水地パンフレット

自然環境調査データ

活動ギャラリー

ペーテル麻機ギャラリー

写真ギャラリー(協働)

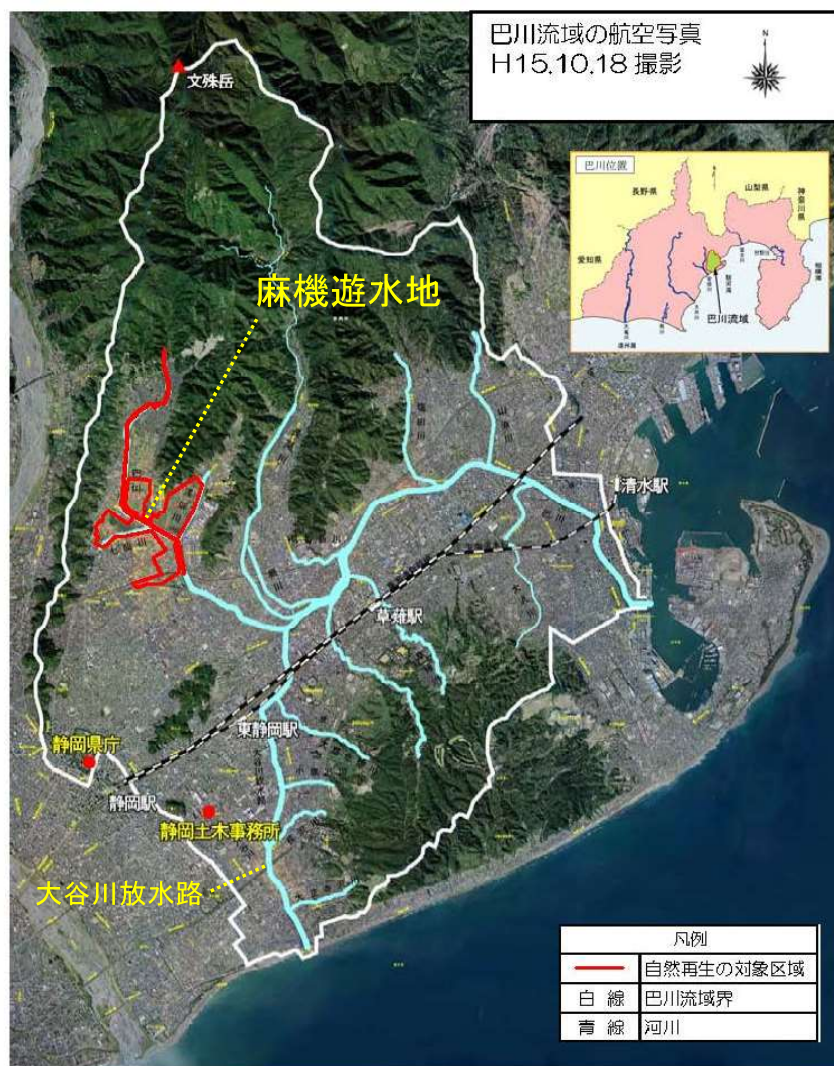
360度カメラ

関連リンク



出典：麻機遊水地保全活用推進協議会ホームページ：<https://asabata.org/>

参考事例の紹介

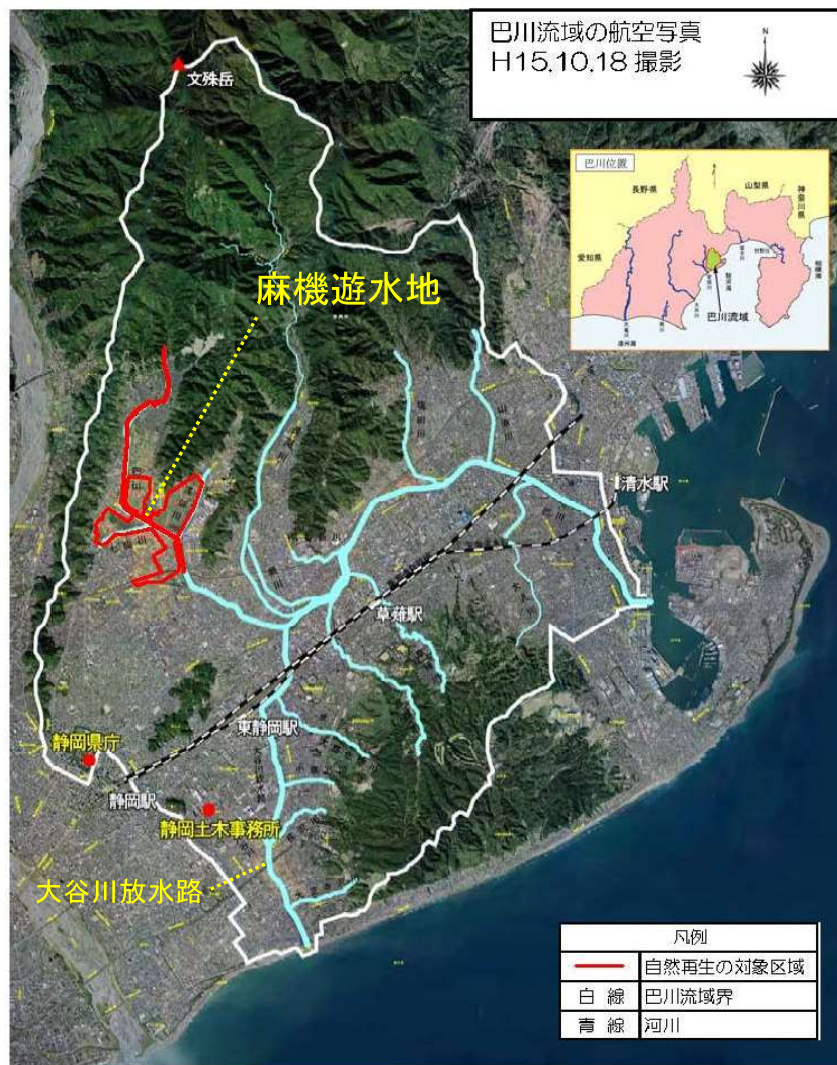


麻機（あさばた）遊水地

- 静岡県巴川水系
- 農地を河川区域化し洪水を受容
- 350万 m^3 の洪水が貯留可能
- 1975年～整備中
- 環境省「重要湿地」選定(2001年)

麻機遊水地保全活用行動計画(案) (2017) より転載

参考事例の紹介



麻機遊水地保全活用行動計画(案) (2017) より転載

麻機遊水地自然再生協議会

2004年に設立

↓ (発展継承)

麻機遊水地保全活用推進協議会

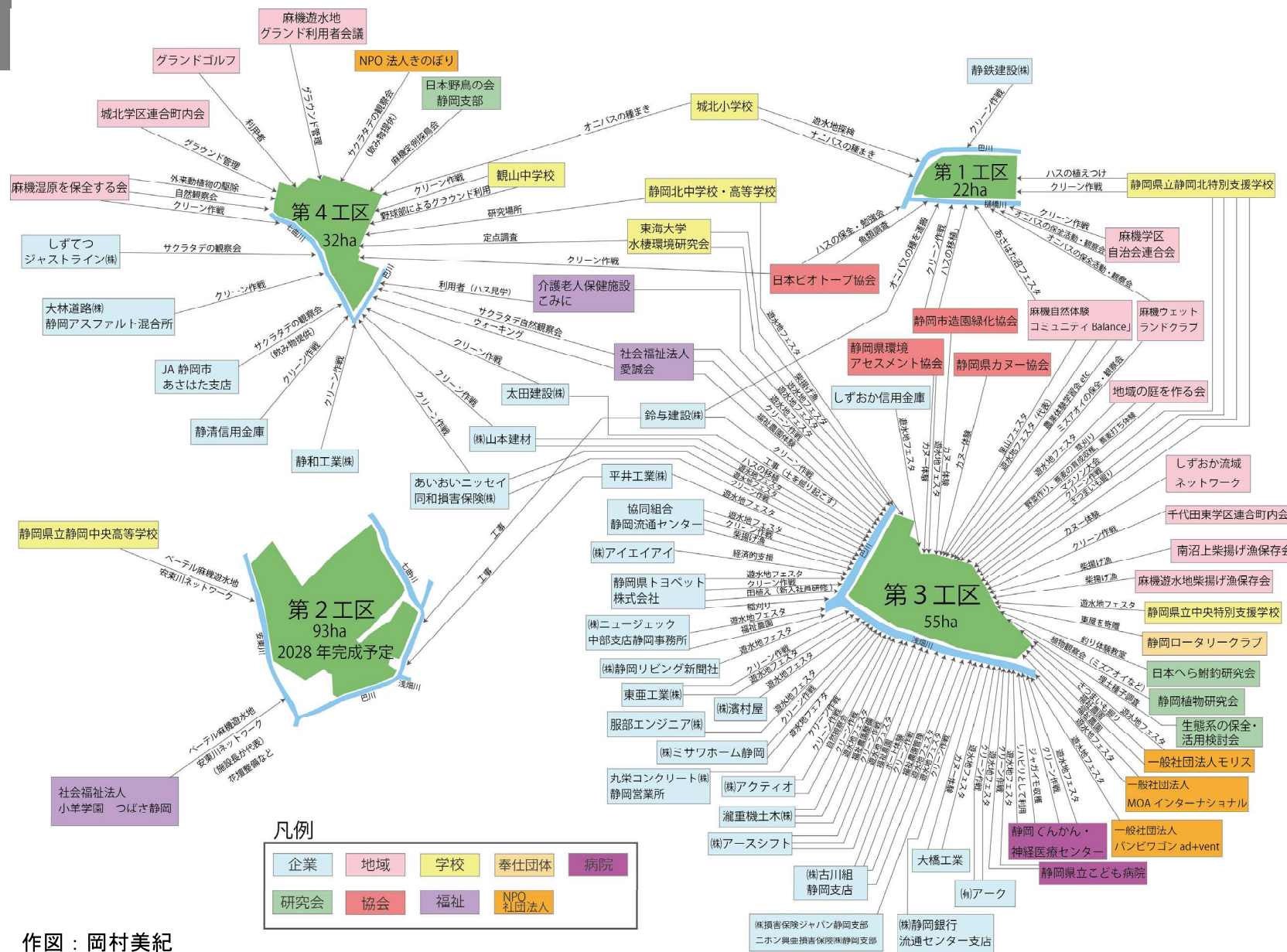
2016年に設立

構成(現在)

85団体 + 37個人(行政学識除く)

参考事例の紹介

多種多様な 主体による 関わり



参考事例の紹介

作表：岡村美紀

種別名	企業	地域	学校	協会	研究会	NPO・ 社団法人	福祉	病院	公財	奉仕	計
団体数	42	13	8	5	3	6	4	2	1	1	85
イベント（計32団体） 遊水地フェスタ（24） 生き物を探そう 餅つき 遊水地探検 ロボットサッカー大会 あさはた沼フェスタ 里山フェスタ						自然観察・保全（計16団体） オニバス種まき（5） ハス保全・観察（3） ハス移植（2） ミズアオイ保全・観察（2） 自然観察会（2） サクラタデ保全・観察（4）					
維持管理（計38団体） クリーン作戦（31） 外来動植物駆除（2） 草刈り グラウ ンド整備 カメ捕獲 放置竹林整備 樹木植え 工事（4）						農業関連（計12団体） 福祉農園（8） さつまいも収穫（3） 稲刈り（2） 社員研修での田植え 蕎麦収穫 耕作地整備					
スポーツ（計9団体） カヌー体験（4） ウォーキング（2） マラソン大会 グラウ ンドゴルフ 釣り体験						学びの場（計6団体） 学習会（2） 魚類調査 定例探鳥会 研究対象（2）					
地域文化継承（計4団体） 柴揚げ漁（4）						その他（計9団体） 東屋寄付 経済支援 第2工区を拠点にする新たな花壇整備などの活動（2）					
広報（5団体）						活動無し（14団体）					

参考事例の紹介

- ・ 管理主体は静岡県
- ・ 麻機遊水地保全活用推進協議会 事務局：昭和設計
- ・ 年間1400万円（静岡県と静岡市が700万円ずつ支出）で協議会を運営
- ・ 植生の遷移，陸地化，外来植物の繁茂などの問題
- ・ 定期的な攪乱が望ましい ⇔ 全体をカバーすることは，人的，コスト的に困難
- ・ 周辺の学校，病院，福祉施設，事業所，企業が実作業，地元自治会は顔だけ
- ・ 施設や企業の関わりは継続する。地域の人だけだと高齢化で続かない。
- ・ 草刈りだけでは人は来ない。福祉をからめると企業が関わる。
- ・ 若い世代の関わりが少ない。
- ・ 協議会には80団体ほどの登録があるが，常時活動しているのは20団体ほど。
- ・ 協議会の事務局として各団体の調整に苦勞する。

昭和設計 小野厚氏
ヒアリング

- 継続的な保全活用の共通基盤として協議会が存在
- 多種多様な主体が明確な活動目的のもと協議会に参画、継続的な保全活用に一定の効果
- 協議会で特定の取り組みの実施や調整が可能に
- 長期的に協議会を支える事務局（民間）人材の存在が鍵

- 西の湖に関わる多種多様な主体を尊重
- 各主体が一堂に会する組織の立ち上げを提案



そのために今からできること：

- 西の湖の保全活用のための組織の設計
（含：廻遊路整備など特定取組部門の位置づけ）
- 西の湖に関わる主体のリスト作成と参画の呼びかけ
- 気運醸成のための情報発信
（例：各主体や学生による提案などのWeb発信）